第6回目の課題

25G1065 塩澤匠生

2025年5月23日

1 演習問題: 行内に数式を記述する場合

オームの法則は、電圧 V[V] と電流 I[A]、抵抗 $R[\Omega]$ の間に成立する関係: V=IR で表すことができる.

2 演習問題:独立した行に数式を記述する場合

オームの法則は、電圧 V[V] と電流 I[A]、抵抗 $R[\Omega]$ の間に成立する関係式で (1) 式で表すことができる.

$$V = IR \tag{1}$$

ここで、本実験では、R=1 [Ω] の抵抗を用いる.

3 演習問題:表の記述

表 1 抵抗 R=1.0 [Ω] の場合の電流値 I [A] と電圧値 E [V].

電流 I [A]	電圧 E [V]
1.0	1.0
2.0	2.0
3.0	3.0
4.0	4.0
5.0	5.0
6.0	6.0